



自学部だけじゃもったいない！

他学部履修の すすめ

香川大学教育戦略室
2025 年 4 月

目次

・他学部履修のすすめ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
・学長からのメッセージ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
・他学部の授業科目の履修方法・・・・・・・・・・	2
1. 卒業要件単位としての履修	
(1) 全学共通科目での履修	
(2) 学部の自由単位を使った履修	
2. 卒業要件外での履修	
・より体系的に学びたい方へ・・・・・・・・・・	3
・他大学の科目も履修できる！・・・・・・・・・・	3
・注目の授業紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
・学生、教員の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
・目的に合わせて科目を選ぼう・・・・・・・・・・	9
・全学共通教育科目・高度教養教育科目（学部提供科目）履修手続き・・	11
・全学共通教育科目・高度教養教育科目（学部提供科目）一覧・・・・・	12
・全学共通教育科目・高度教養教育科目（学部提供科目）受講願を 提出するにあたって・・・・・・・・・・・・・・・・	30
・各学部における自由単位の位置づけと他学部の科目の履修方法・・・・・	31

他学部履修のすすめ

香川大学は6学部を擁する総合大学。さまざまな研究分野の教員が所属しているおかげで、全学共通教育で多様な学びができる仕組みが整えられています。ここで自分の専門以外の学問の基礎について学ぶことができますが、さらに進んで、他学部の専門科目を受けてみませんか？近年一定の専門性を身につけた後で、様々な分野を学び、学際的な視点を得るという学びのスタイルの重要性が指摘されています。初年次からも履修可能な科目もありますが、2年次以上の学生にも、他学部履修は新たな視点、専門分野を補う知識をもたらしてくれるはずです。

せっかく総合大学に入ったのに、自分の学部の授業だけで学びを完結させてしまうのはもったいないことです。自分の専門分野を深めるだけでなく、他学部の授業にもチャレンジしてみましょう。工夫をすると卒業要件単位内で、他学部の授業を履修することができます。

学長からのメッセージ

少子高齢化に伴う人口減少、地球温暖化による気候変動や大災害の頻発、生成AIやロボット技術の進展に代表されるように、世の中が変化するスピードはますます速くなっています。今こそ専門領域にとらわれない多様な学びと、それに基づいて自ら考え、行動する力が求められています。香川大学では、総合大学の強みとして、さまざまな学問分野の教員が数多くの授業科目を開講していますが、その中には、学部の垣根を越えて他学部生にも門戸を開いている科目も少なくありません。「他学部」と聞くとハードルが高いように感じる人もいるかもしれませんが、教員の立場からすれば、所属学部が違っていてもかかわらず自分の専門分野に興味を持ってくれる学生は大歓迎です。多くの学生の皆さんがこの仕組みを活用して、大きく成長されることを期待しています。

2



上田 夏生学長

他学部授業科目の履修方法

1. 卒業要件としての履修

(1) 全学共通科目での履修

全学共通科目「高度教養教育科目」に含まれる「学部提供科目」は、卒業要件単位の枠内で履修をすることができます。学部によって卒業要件内で取得できる単位数が異なりますので、確認をしてから履修しましょう。「高度教養教育科目」の「学部提供科目」を履修する際には、この冊子の30頁にある説明を読んだうえで、以下のQRコードかURLからアクセスできる受講願フォームを使って申請をしてください。履修までの手順は以下の通りです。

- ①履修したい科目を科目一覧(*)から探す
- ②担当の先生に履修が可能か確認をとる(1回目の授業終了時まで)
- ③受講願のフォームを使って申し込みをする。

受講願フォームのURL: <https://forms.office.com/r/R9HCEw6CfD>



*「高度教養教育科目」の履修上限単位は、学部によって異なります。全学共通科目修学案内で確認しましょう。上限を超えた場合は、2. 卒業要件外での履修となります。

*この冊子の12頁以降に、「高度教養教育科目」の「学部提供科目」一覧があります。

(2) 学部の自由単位を使った履修

教育学部、経済学部、法学部、創造工学部、農学部では学部の自由単位で他学部の科目を履修することができます。学部によっては、自由単位を使った他学部履修ができる年次が決まっています。法学部では、ネクストプログラムに登録すると、1年次からプログラム対象科目を学部の自由単位枠を使って履修できる特例を設けています(通常は3年次から使用可)。学部専門科目の自由単位枠の利用および他学部履修については、31頁以降に詳細をまとめているので、確認をしてください。

2. 卒業要件外での履修

卒業要件のうちに入らない＝履修できない、ということではありません。学期の履修科目上限を超えない限り、他学部の科目を履修することができます。卒業要件単位をすでにクリアしている場合でも、空きコマがあるならば、これまで学べなかった科目、将来の自分にとって役に立つ科目を履修してはどうでしょうか。なお、履修した単位は学業成績証明書に記載されます。



より体系的に学びたい方へ

香川大学では、「ネクストプログラム」という自由参加型の特別教育プログラムがあります。これは学生の皆さんが所属する学部での学習(学位プログラム)に加え、学部の枠を超えて、主体的に学習するための特別教育プログラムです。

このプログラムに登録すると、所属する学部で学位プログラムを学びながら、現代社会がかかえる様々な課題の解決に向けて、今後重要度を増す分野、従来の学問体系にとらわれない分野などを体系的に学ぶことができます。

現在、「ネクストプログラム」では以下の5つのプログラムが開設されています。

- ①グローバル人材育成プログラム
(英語コース・中国語コース、韓国語コース)
- ②防災士育成プログラム
- ③ヒューマニティーズ(人文学)プログラム
- ④DRIイノベーター養成プログラム
- ⑤危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育特別プログラム

以下のURLより、香川大学ネクストプログラムの詳しい情報を得ることができます。

<https://www.kagawa-u.ac.jp/research/education/10373/>



他大学の科目も履修できる！ —単位互換制度について—

香川大学、高松大学、四国学院大学、徳島文理大学、香川県立保健医療大学及び放送大学は、相互の交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的として授業科目の単位互換協定を締結しています。単位互換とは、単位互換協定校の学生の皆さんが、他の大学の授業科目を履修し、そこで修得した単位を、所属する大学(以下「所属大学」と呼びます。)が、単位として認定するものです。参加大学からは、それぞれ特色ある授業科目や、所属大学にはないユニークな授業科目が提供され、学生の皆さんの関心や興味に応じた授業を履修できるようにしたものです。この制度により受け入れられた学生は、受入大学では「特別聴講学生」といいます。

以下のURLより、単位互換履修科目案内がダウンロードできます。

<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/about-class/credit-transfer-system/>

注目の授業紹介

教育学部「日本史学Ⅰ」

日本列島は、弥生時代以来農耕社会を基軸としていたため、土地こそが主要な生産の基盤となってきました。近年そうした生産基盤のあり方等に関する重大な実証研究が積み重ねられ、日本列島の歴史過程に対するイメージも大きく変わりました。ここではそうした新しい成果をもとに日本列島の社会編成のあり方に焦点をあてて講義し、それぞれの時代の歴史的位置を見極めます。



法学部「(特) 消費者生活と法」

闇バイト、靈感商法、デート商法、リフォーム詐欺…これらは 全部「消費者問題」です。この講義では、法学の立場だけでなく、消費者行政、製品安全、保険などの様々な立場から消費者問題を学んでいきます。どの学部の方にも必要な知識です。是非一緒に勉強しましょう！



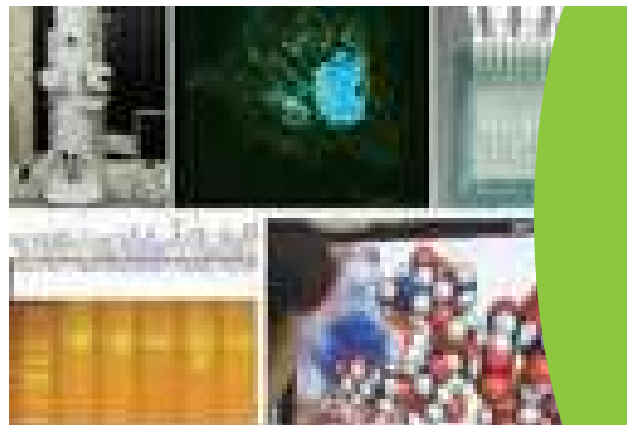
経済学部「まちづくり論」

現在、日本の地方では、人口急減・超高齢少子化時代を迎え、地域活力を維持すること自体が困難な状況となってきました。こうした状況を改善していくためには、これまでに構築された社会システムに課題を見出し、分野融合的な解決を目指す必要があります。本講義では、地域の価値、まちの形成史、景観からまちづくりを理解していきます。



医学部「分子生物学」

分子生物学は、生命現象を分子レベルで理解することを目的とします。基礎学問としてだけでなく、病気のメカニズムの解明や新しい医薬品の開発等とも密接に関係しており、現代社会に生きる私たちに必要な知識を与えてくれます。本授業では、生体分子の構造と機能との関係、遺伝情報の複製・伝達・発現について学習します。



創造工学部「デザインの潮流」(D科目)

創造工学部が提供する授業は、どれも、現在皆さんが全学共通科目でも学んでいるDRI科目に強く関連し繋がっていくものです。Designでは、造形・メディアデザインコースの学生たちと一緒に“デザイン”が持つ社会的な役割やビジネス上の効果などを理解し、実社会で活用できる実践的なデザインの知見を学ぶことができます。



創造工学部「リスクマネジメント」(R科目)

災害だけにとどまらず、現代社会を取り巻くリスクは、多様化・複雑化していく傾向にあります。この授業では、現代社会のリスクを読み解き、リスクマネジメントに用いられる要素技術について理解を深めるとともに、各技術を応用する方法を学ぶことができます。リスクマネジメントをさらに学びたい学生の皆さんは、受講してみてください。



農学部「食品タンパク質化学」

タンパク質は、栄養面で重要な役割を果たしていますが、食品の“おいしさ”や病気の予防効果にも密接に関わっています。この科目では、私たちが普段食べている乳、食卵、食肉中に含まれるタンパク質のかたち、加工的特性、生理的機能やタンパク質のもつ立体構造がどのように食品の加工特性や健康機能に関与しているのかを解説します。



学生、教員の声



社会調査法では、ゲスト講師として市長さん等の講義を聴く回が3回ほどありました。法学部の授業ではあまりない、貴重な機会になりました。調査について知ることは今後、論文を書いたりする上で必ず必要になると思います。講義のレジュメは今も保管していて、実際に調査をする時にはもう一度読み返すつもりです。

法学部 山崎 和弥さん

法学部学生 × 経済学部開講科目 「社会調査法」

近年、多くの学問分野において社会調査の重要性が高まっており、学際的なアプローチから社会調査が行われています。一つの学問分野に特化した知識だけでは捉えることができないような社会の実態について、異なる分野の複数の視点を組み合わせることで明らかにできるケースが多々あります。たくさんの引き出し(複数の学問分野の知識)をもちながら、社会調査ができる学生は、間違いなく現代社会では重宝される人材です。



担当教員 緒方 宏海先生



高松市の特産品の認知度向上を目指して、プロジェクト活動を行っています。プロジェクト活動でしかできないことがたくさんあり、自分たちの学部ではできない体験ができています。

イベントの開催に向けて学生自身で外部の方とミーティングや電話をすることがあり、社会的なスキルや実践力が身についたと感じています。

学部と学年の垣根を越えて、普段得られない刺激が得られて、とても貴重な経験になります。

創造工学部 嶋津 千咲さん

創造工学部学生 × 経済学部開講科目 「地域活性化プロジェクトⅠ」

この授業の受講者は、既存の学生プロジェクトまたは新規の学生プロジェクト（自分または自分たちで新たに立ち上げる）に所属して、地域活性化に取り組む現場に出向き、地元住民との交流を通じて、その地域に適した地域活性化のあり方について考えます。

学生が主体的にプロジェクトを進める中で、後輩を指導したり、学外の会議に出席したり、イベントでのプレゼンテーションを行ったりと、社会に近づく経験をしています。もちろん、必要に応じて教員がサポート・フォローします。

現在は14のプロジェクト団体がありますが、どの団体にも4学部以上から学生が参加しており、学内・学外の人々との出会いの機会になっています。

担当教員 古川 尚幸先生





ITに関する内容は自分の専門とは少し違いましたが、かみ砕いて説明してくださったので理解することができました。私は他学部の授業科目を全部で3科目履修しましたが、そこでITや経済の知識を身につけたことで日々のニュースへの理解も深まり、就活にもとても役立ちました!友達もたくさんできて、今でも時々ご飯に行っています。

農学部 舟本 鈴羽さん

農学部学生 × 創造工学部開講科目 「地域社会とコンテンツ」など

地方自治体のプロモーションビデオ等を題材として、地域におけるコンテンツについて理解を進めていきます。特定の専門に偏らない分野横断型の授業で、複数の教員が担当し、色々な視点を授業に盛り込んでいます。自分の専門性に引き寄せ、新しい視点を取り入れやすい授業科目ですので、興味があれば前向きに活用してください。オンデマンド授業は学習が孤立することもあるため、仲間同士で履修するのもお勧めです。



担当教員 林 敏浩先生・柴田 悠基先生



目的に合わせて科目を選ぼう ～他学部科目履修ガイド～

ここでは、8つのテーマを取り上げて、おすすめの科目を紹介しています。以下の表で☆がついている科目は1年次から履修が可能なものです。関心があるものがあったら、12頁以降に掲載されている科目一覧で詳細を確認しよう。「一覧表番号」に示されている番号をたよりに検索できます。

人文学を深めたい

進路選択で文学部を候補に入れていた方もいるのでは？現在の専門とあわせて、人文学の学びを深めてみましょう。



自然科学を深めたい

文系に進んだけど自然科学が好き。自分の専門学部の理系科目だけじゃ飽き足りない、そんなあなたにおすすめの科目です。



科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆哲学I	教育	後期火5	23
☆倫理学II	教育	後期木1	29
☆日本史学I	教育	前期火2	25
☆西洋史学I	教育	前期金1	19
日本近代文学史	教育	前期月4	1
☆法思想史	法	後期火4	47
☆人文地理学	教育	前期水2	3
ヨーロッパ社会論	経済	後期月3	71

科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆物理学概論I	教育	前期金1	30
☆化学概論I	教育	前期金2	32
☆生物学概論I	教育	前期火2	34
☆微分・積分	創造工	後期水2他	129-131
☆線形代数	創造工	後期水2他	132,133
☆ベクトル解析	創造工	前期木2他	134,135
☆無機化学I	創造工	前期水4	189
☆有機化学I	創造工	前期木3	191

環境問題について考えたい

環境問題は身近な問題。保護活動に関わる機会も多いはず。より深く、学問的なアプローチでこの問題に取り組んでみませんか？



グローバルな活動をしたい

社会、文化、経営、コミュニケーション、海外研修。いろいろなアプローチが可能です。



科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆人間環境学I	教育	前期金5	17
☆人間環境学II	教育	後期木5	18
エコツーリズム論	経済	後期水2	66
☆環境政策	創造工	1Q水1	112
☆水資源と水循環の科学	創造工	後期木3	136
☆環境生態学	創造工	後期金2	141
☆緑化の理論と技術	創造工	3Q火1	142
☆農業気象学	農	後期火2	219

科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
異文化理解	教育	後期木2	7
☆多文化共生論	教育	前期火3	20
☆海外研修	経済	後期集中	63
☆グローバル社会概論	経済	後期木4	67
グローバル経営論	経済	後期木4	101
アジア社会論	経済	前期月2	65
ヨーロッパ文化論	経済	前期集中	72
外国語演習II	経済	前期金2	54

目的に合わせて科目を選ぼう ～他学部科目履修ガイド～

ここでは、8つのテーマを取り上げて、おすすめの科目を紹介しています。以下の表で☆がついている科目は1年次から履修が可能なものです。関心があるものがあったら、12頁以降に掲載されている科目一覧で詳細を確認しよう。「一覧表番号」に示されている番号をたよりに検索できます。

防災について学びたい

防災は現代社会の喫緊の課題。香川大学なら、様々な観点から防災について考えることができる科目があります。



英語力を高めたい

今後留学を検討している方、将来、英語力を生かした仕事を考えている皆さんにぴったりの科目があります。



科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆学校防災論	教育	後期火2	5
☆人間環境学Ⅰ	教育	前期金5	17
☆人間環境学Ⅱ	教育	後期木5	18
自然科学論	教育	後期木2	38
防災ボランティア講座	創造工	前期集中	113
防災ボランティア実習	創造工	後期集中	114
☆自然災害科学	創造工	3Q火3	121
☆地震工学	創造工	前期金3	185

科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆英作文Ⅰ	教育	後期金3	9
☆英作文Ⅱ	教育	前期火5	10
外書講読	法	後期火1	41
外国語演習Ⅰ	経済	前期金2	54
異文化理解	教育	後期木2	7
ビジネス英語Ⅰ	経済	前期金2	68
☆技術英語	創造工	前期木2	124
実用英語	農	後期木2	217

データ処理のスキル、ICTの知識を身につけたい

卒論で統計やデータ処理のスキルが必要な方、就活でICTやAIの知識を身につけたい方に有益な科目です。



地域創成に関わりたい

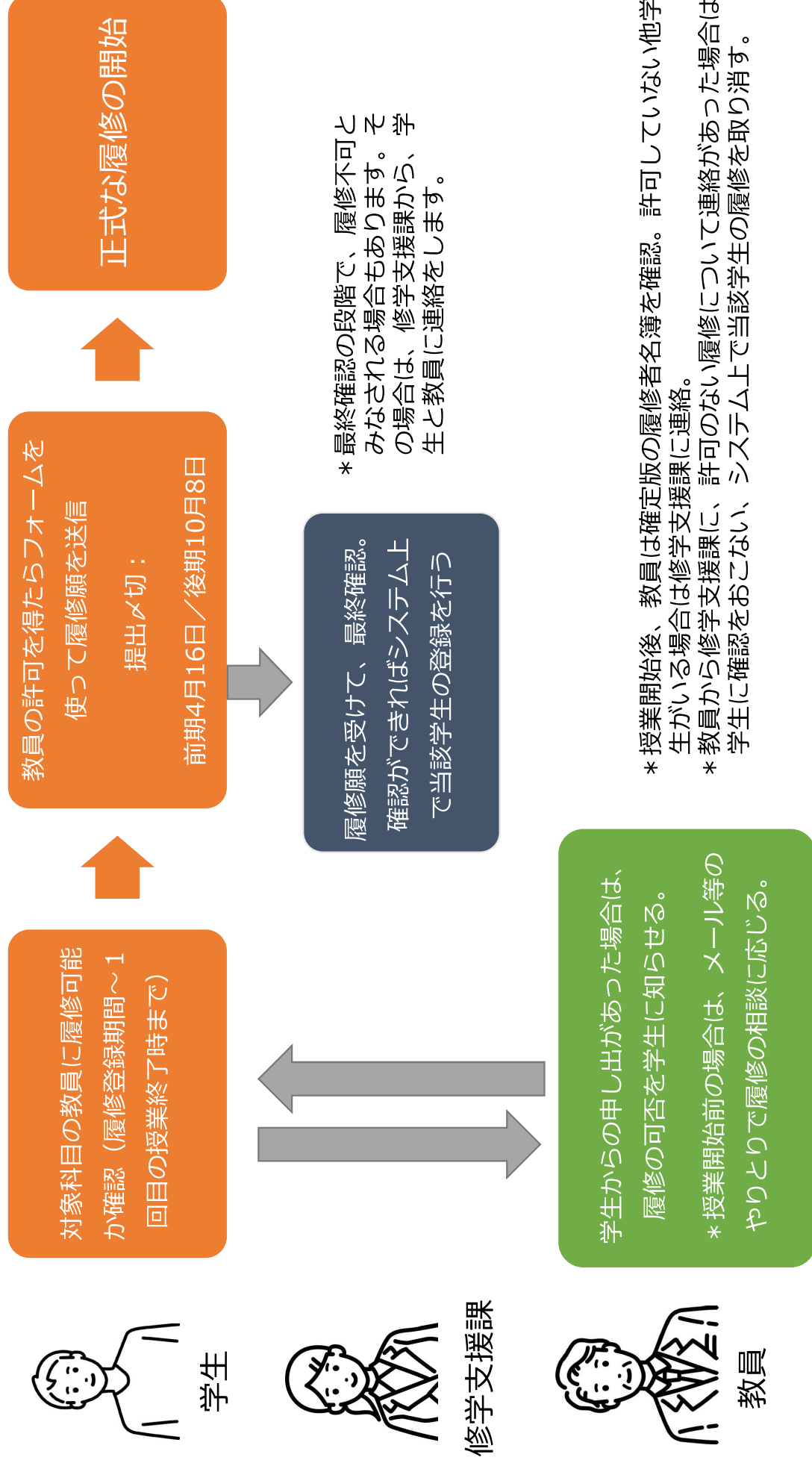
香川大学は地域の問題を考えるには格好のステージ。この問題に取り組むために学問的な構えを身につけてみませんか。



科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆教育統計学	教育	前期金5	6
経済統計	経済	前期木3	79
☆統計学入門	経済	前期月2 前期金5	87 88
☆確率・統計	創造工	前期木1, 前期木2	127 128
☆計算機入門	創造工	後期集中	119
☆情報セキュリティ概論	創造工	1Q水5	126
☆インターネット	創造工	前期火2	151
☆人工知能	創造工	後期水5	159

科目名	開講学部	時間割	一覧表番号
☆政治学入門	法	前期金5	44
地方自治論	法	後期金3	45
地域活性化論	経済	前期金3	85
地域活性化プロジェクトⅠ	経済	後期土2	56-58
エコツーリズム論	経済	後期水2	66
まちづくり論	経済	前期火5	70
社会政策B	経済	前期木1	83
☆地域とアート	創造工	3Q月1	122

全学共通教育科目・高度教養教育科目（学部提供科目）履修手続き



全学共通教育科目・高度教養教育科目(学部提供科目)一覧

* どの科目も、受け入れ定員は若干名となります。具体的に人数制限がある科目、履修に条件がある科目は注意の記載があります。

* 詳細が空欄の科目については、シラバスで確認してください。シラバス検索をしても出てこない場合は、休講の可能性あります。

* シラバス上でD科目、R科目、I科目であると書かれている科目は、「DRI教育との関連」の欄でそのことを示しています。

【教育学部開講科目】

番号	講義題目	DRI教育との関連	単位数	期間	曜日校時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
1	日本近代文学史		2	後	月4	渡邊(史)	1101120-1	2年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
2	地誌学		2	後	水2	平(篤)	1101940B-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
3	人文地理学		2	前	水2	平(篤)	1101920B-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
4	異文化間コミュニケーション論		2	前	木2	杉田ほか	1123403-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
5	学校防災論		2	後	火2	寺尾ほか	1100791-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
6	教育統計学	I科目	2	前	金5	岡田(涼)	1135245-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
7	異文化理解		2	後	木2	杉田ほか	1123402-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
8	英語圏文学概論		2	前	金3	杉田	1123238-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
9	英作文Ⅰ		1	後	金3	バテン	1123302-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
10	英作文Ⅱ		1	前	火5	バテン	1123304-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり

11	音楽史							1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
12	学習心理学		2	後	水2	岡田(涼)	1135509-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
13	古文書学概論		2	前	金3	守田	1102065-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
14	国際社会論		2	後	水2	未定	1101790A-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
15	自然地理学		2	後	月3	平(篤)ほか	1101930B-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
16	社会学Ⅰ		2	前	金2	河合	1112600-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
17	人間環境学Ⅰ		2	前	金5	寺尾	1104725-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
18	人間環境学Ⅱ	D科目	2	後	木5	三宅	1104726-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
19	西洋史学Ⅰ		2	前	金1	唐澤	1112151-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
20	多文化共生論		2	前	火3	轟木ほか	1104760-1	1年次から履修可能。受講者数制限の可能性あり
21	地学Ⅱ		2	後	木1	寺尾	1102530A-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
22	中国古典学講読Ⅰ		1	前	金4	古橋	1101280-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
23	哲学Ⅰ		2	後	火5	三宅	1112801-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
24	哲学Ⅱ		2	前	月5	三宅	1112807-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
25	日本史学Ⅰ		2	前	火2	守田	1112001-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり

26	日本史学Ⅱ		2			守田	1112009-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
27	日本社会史論		2	後	木5	守田	1112045-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
28	倫理学Ⅰ		2	前	木5	三宅	1101650-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
29	倫理学Ⅱ	D 科目	2	後	木2	佐藤ほか	1101900-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
30	物理学概論Ⅰ	D 科目	2	前	金1	高橋(尚)	1114104-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
31	物理学概論Ⅱ		2	後	月5	白幡ほか	1114106-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
32	化学概論Ⅰ		2	前	金2	小森	1114204-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
33	化学概論Ⅱ		2	後	火2	高木(由)	1114206-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
34	生物学概論Ⅰ		2	前	火2	松本(一)	1114402-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
35	生物学概論Ⅱ		2	後	月1	篠原	1114404-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
36	地学概論Ⅰ		2	前	火1	北林ほか	1102400-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
37	地学概論Ⅱ		2	後	火1	北林ほか	1102410-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
38	自然科学論	D 科目	2	後	木2	高橋(尚)	1102580-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
39	教育経営学		2	前	火3	柳澤	1100130-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり

【法学部開講科目】

番号	講義題目	DRI 教育との 関連	単 位 数	期間	曜 日 校 時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
40	アジア・太平洋社会論		2	前	月5	石井(一)	4217219-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
41	外書講読(英語)		2	後	火1	山本	4216101-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
42	刑事法入門		2	前	月5	平野	4217250-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
43	国際関係論		2	後	月5	鶴園	4217203-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
44	政治学入門		2	前	金5	金子	4217105-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
45	地方自治論		2	前	金3	金	4221005-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
46	平和学		2	後	月1	石井(一)	4217204-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
47	法思想史		2	後	火4	山本	4217202-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
48	民法入門		2	前	火5	深沢	4221001-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
49	政治思想		2	後	金5	金子	4217205-1	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり
50	公共選択論		2	前	木4	金子	4217214-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
51	(特)消費者生活と法		2	後	木2	辻上	4212123-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり

【経済学部開講科目】

番号	講義題目	DRI 教育との 関連	単 位 数	期間	曜日 校時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
52	外国語演習Ⅰ(ドイツ語)		2	後	木3	園部、最上	7332453-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
53	外国語演習Ⅰ(フランス語)		2	後	水2	園部	7332454-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
54	外国語演習Ⅱ(英語)		2	前	金2	水野	7332462-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
55	異文化間コミュニケーション論		2	前	木3	水野	7332200-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
56	地域活性化プロジェクトⅠ		2	後	土2	原	7333220-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
57	地域活性化プロジェクトⅠ		2	後	土2	古川	7333220-2	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
58	地域活性化プロジェクトⅠ		2	後	土2	西成	7333220-3	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
59	アジア文化論							
60	(特)海外研修(アメリカ)							
61	(特)海外研修(ドイツ)							
62	(特)海外研修(フランス)							
63	(特)海外研修(台湾)		2	後	集中	緒方	7303613-3	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
64	(特)海外研修(中国)							
65	(特)比較経済政策	D 科目	2	後	水1	岡田	7312126-1	遠隔キャンパスの学生はオンライン履修可
66	アジア社会論		2	前	月2	宮島	7332042-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり

67	エコツーリズム論	D 科目	2	後	水2	原	7331076-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
68	グローバル社会概論		2	後	木4	水野、湯浅	7332071-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
69	ビジネス英語Ⅰ		2	前	水2	水野、Berry	7332510-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
70	ビジネス英語Ⅱ		2	後	水4	水野、Berry	7332520-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
71	まちづくり論		2	前	火5	西成	7333192-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
72	ヨーロッパ社会論		2	後	月3	園部	7332040-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
73	ヨーロッパ文化論		2	前	集中	園部、湯浅	7332030-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
74	リスクと保険		2	後	水1	安井	7322245-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
75	外国語演習Ⅱ（ドイツ語）							
76	企業倫理		2	前	金3	山口	7322142-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり。 ヒューマニティーズプログラム登録学生に限り、一年次から受講可（経済学部以外の学生）。
77	経営史		2	前	月2	張	7320104-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
78	経済史入門							
79	経済政策	D 科目	2	前	水1	岡田	7312125-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
80	経済統計		2	前	木3	横山	7313123-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり

81	計量経済学		2	後	木3	姚	7312115-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
82	国際社会学							
83	社会政策 A		2	後	木2	加藤、佐藤	7312131-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
84	社会政策 B		2	前	木1	加藤、佐藤	7312132-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
85	社会調査法		2	前	木4	緒方	7332064-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
86	地域活性化論	D 科目	2	前	金3	原	7333201-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
87	統計学		2	後	金5	横山	7310151-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
88	統計学入門【イ】		2	前	月2	横山	7310141-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
89	統計学入門【ロ】		2	前	金5	横山	7310141-2	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
90	日本社会経済史		2	後	火1	水野	7332230-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
91	保険システム論		2	前	火2	安井	7320504-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
92	ミクロ経済学 I【イ】		2	前	火2	松井	7312011-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
93	マクロ経済学 I【ロ】		2	前	火3	星野	7312011-2	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
94	ミクロ経済学 II		2	後	火2	天谷	7312411-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
95	マクロ経済学 II		2	後	火3	持田	7313411-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり

95	金融論 A		2	前	月1	藤原	7312153-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
97	経営戦略論		2	前	木2	大杉	7320199-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
98	経営管理論		2	前	水2	向	7320201-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
99	会計学総論		2	前	火4	繁本	7320303-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
100	経営組織論		2	前	月3	松岡	7322019-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
101	人的資源管理論 A		2	後	火4	青木	7322170-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
102	グローバル経営論		2	後	木4	向	7323100-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
103	環境システム論		2	後	木3	古川	7320124-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
	(特)海外研修【(タイ)】		2	後	集中	岡田、二ツ山、水野	7303613-7	配当年次1年次～、受講者数制限の可能性あり

【医学部開講科目】

番号	講義題目	DRI 教育との関連	単位数	期間	曜日校時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
104	分子生物学		2	前	火 水 木	神鳥ほか	I704260-1	履修者3名まで。 他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。
105	免疫学		2	前	水	星野	I704220-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。

106	医用化学Ⅰ		2	前 後	金 火 金	栗原ほか	I703215A-1	実習日程は問い合わせてください。 他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。 高校で化学基礎及び化学を履修していること。
107	医用化学Ⅱ		1	前	月 火	和田	I703215C-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。 医用化学Ⅰをすでに履修していること。
108	小児看護学概論		1	後	月	谷本ほか	J762410-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。
109	小児保健対象論		1	前	水	谷本ほか	J762435-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。
110	老年看護学概論		1	後	月	山本ほか	J762361-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。
111	老年保健対象論		1	前	木	山本ほか	J762362-1	他学部生の場合は医学部配当年次よりも低学年での履修可。

【創造工学部開講科目】

番号	講義題目	DRI 教育との関連	単位数	期間	曜日校時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
112	環境政策		1	1Q	水1	石塚、小宅	E5000730-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
113	防災ボランティア講座		2	前	集中	井面ほか	E5004070-1	防災士資格取得者対象科目 他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
114	防災ボランティア実習		2	後	集中	井面ほか	E5004080-1	防災士資格取得者対象科目 他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

115	地域社会とコンテンツ		2	後	集中	柴田、林	E5002271-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
116	インタラクティブデザイン	D 科目	1	1Q	金2	大場、柴田	E5000170-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
117	教育メディア	I 科目	1	後	集中	林	E5002260-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
118	教育工学	I 科目	1	前	集中	林	E5002340-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
119	計算機入門	I 科目	2	後	集中	勝又他	E5005090-1	「計算機入門」と学問基礎科目「情報科学 情報のいろは」を修得した場合は、どちらか一方の単位(2単位)のみ認定する。
120	建築法規		1	4Q	火1	釜床	E5003320-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
121	自然災害科学	R 科目	1	3Q	火3	地元他	E5000330-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
122	地域とアート	D 科目	1	3Q	月1	井藤、柴田	E5000130-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
123	創造工学倫理【防災・情シス・AI 通信】		1	3Q	月1	藤本	E5000000-3	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
124	対人コミュニケーション【建築】		1	1Q	水2	角道、寺林	E5000011-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
125	技術英語【建築・防災】		2	前	木2	石塚他	E5000071-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
126	情報セキュリティ概論		1	1Q	水5	喜田	E5000340-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
127	確率・統計【建築・防災・材料】	I 科目	2	前	木2	玉置	E5000540-2	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
128	確率・統計【防災・情シス・AI 通信】	I 科目	2	前	木1	高橋	E5000540-3	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

129	微分・積分【建築・防災】		2	後	水2	岡崎	E5000551-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
130	微分・積分【材料】	I 科目	2	後	水3	石井(知)	E5000552-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
131	微分・積分【情シス・AI 通信】	I 科目	2	後	水3	石井(光)	E5000553-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
132	線形代数【建築・防災】		2	後	水1		E5000561-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
133	線形代数【情シス・AI 通信】	I 科目	2	後	水2	丹治	E5000562-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
134	ベクトル解析【建築・材料】		2	前	木2	小柴	E5000571-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
135	ベクトル解析【防災・情シス・AI 通信】	I 科目	2	前	水3	石井(光)	E5000572-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
136	水資源と水循環の科学		2	後	木3	角道	E5003030-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
137	水空間生態学		2	前	月2	角道	E5003230-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
138	構造力学Ⅰ		2	前	火1	吉田	E5003110-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 全学共通科目「数学C」を履修していること。可能な限り学部共通科目「微分・積分」を履修していること。
139	水理学Ⅰ		2	後	木2	吉田	E5003040-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 全学共通科目「数学C」を履修していること。可能な限り学部共通科目「微分・積分」を履修していること。
140	構造力学Ⅱ		2	後	木1	吉田	E5003120-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

								全学共通科目「数学 C」を履修していること。可能な限り学部共通科目「微分・積分」を履修していること。
141	環境生態学		2	後	金2	小宅、小林	E5003090-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
142	緑化の理論と技術		1	3Q	火1	小宅	E5003250-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
143	河川環境マネジメント		2	後	水2	石塚	E5003210-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
144	構造設計学		2	後	火2	宮本	E5003260-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
145	景観デザイン論		2	前	火3	小宅他	E5003100-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
146	論理回路		2	後	金3	亀井	E5005020-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
147	グラフ理論【AI 通信】		1	1Q	火1	安藤	E5005050-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
148	オートマトン		1	2Q	火1	橋本	E5005060-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
149	データ構造とアルゴリズム		2	後	木1	安藤	E5005070-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 PC 必携。演習科目「アルゴリズム演習」と同時履修を推奨しているため、講義「アルゴリズム演習」単独の履修の場合は、不便をかける可能性があります。
150	オペレーティング・システム		2	前	木2	亀井	E5005100-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
151	インターネット		2	前	火2	小川	E5005111-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

152	情報セキュリティⅠ		2	前	月2	喜田	E5005130-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
153	情報セキュリティⅡ		2	後	木3	喜田、橋本	E5005140-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 PC 必携。演習科目「セキュリティ演習」と同時履修を推奨しているため、講義「情報セキュリティⅡ」単独の履修の場合は、不便をかける可能性があります。
154	データベース							他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
155	コンパイラ		2	後	火2	橋本	E5005180-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
156	オブジェクト指向言語		2	前	木1	香川	E5005190-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 PC 必携。演習科目「オブジェクト指向言語演習」と同時履修を推奨しているため、講義「オブジェクト指向」単独の履修の場合は、不便をかける可能性があります。
157	ソフトウェア工学		2	後	水1	高木	E5005230-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
158	ソフトウェアリスク管理		2	後	月2	高木	E5005270-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
159	人工知能		2	後	水5	藤本	E5006020-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
160	情報理論		2	後	水2	橋本	E5006030-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
161	ビッグデータ解析【防災・情シス・AI 通信】		2	後	水3	北島他	E5006040-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

162	数値解析(情報通信コース)		2	前	木5	北島、藤本	E5006050-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
163	非線形最適化法		2	後	金4	松下	E5006060-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
164	センシングⅠ		1	4Q	金3	小玉	E5006070-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
165	電気回路Ⅰ(人工知能・通信ネットワークコース)		2	前	木2	北島	E5006081-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
166	電磁気学Ⅰ(人工知能・通信ネットワークコース)		2	後	木2	丸	E5006101-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
167	電子回路Ⅰ(人工知能・通信ネットワークコース)【AI通信】		2	後	火2	丹治	E5006122-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
168	信号解析		2	後	火3	丸	E5006130-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
169	電気回路Ⅱ		2	前	金2	丹治	E5006140-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
170	電気電子計測		2	前	火2	神野	E5006160-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
171	デジタル信号処理		2	前	木2	小玉	E5006180-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
172	電波・光応用工学		2	後	水2	丸	E5006220-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
173	光通信システム工学		2	後	火2	神野	E5006230-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
174	通信工学		2	後	火1	石井(光)	E5006240-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
175	センシングⅡ		1	1Q	木1	藤本、丸	E5006260-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

176	電気電子CAD		1	2Q	金4	北島	E5006300-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
177	情報通信システム		2	前	火4	石井(光)	E5006310-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
178	光学(機械システムコース)		2	後	木1	石丸	E5007160-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 高校で物理学を履修していること。
179	電磁気学Ⅱ(機械システムコース)		2	前	水1	石丸	E5007260-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。 高校で物理学を履修していること。
180	インタラクションデザイン【材料以外】	D 科目	1	1Q	金2	大場、柴田	E5000170-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
181	線形代数【造形】	I 科目	2	後	金2	小林	E5000560-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
182	線形代数【材料】	I 科目	2	後	木5	楠瀬	E5000564-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
183	住環境学		2	後	金3	鈴木	E5003150-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
184	振動学		2	前	木4	宮本	E5003130-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
185	地震工学		2	前	金3	地元、宮本	E5003430-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
186	プログラミング【材料】		2	後	水1、2	須崎	E5000535-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
187	工業材料概論Ⅰ		2	前	水1	上村他	E5008000-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
188	工業材料概論Ⅱ		2	後	水4	小柴他	E5008010-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
189	無機化学Ⅰ		2	前	水4		E5008020-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

190	無機化学Ⅱ		2	後	水2	石井(知)	E5008030-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
191	有機化学Ⅰ		2	前	木3	田原	E5008040-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
192	有機化学Ⅱ		2	後	水1	砂山	E5008050-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
193	力学		2	前	金3	鶴町	E5008070-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
194	電磁気学Ⅰ(材料物質科学コース)		2	前	木4	小野	E5008061-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
195	電磁気学Ⅱ(材料物質科学コース)		2	後	月3	宮川	E5008121-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
196	量子力学Ⅰ		2	後	金3	鶴町	E5008110-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
197	統計力学		2	後	火2	小柴	E5008130-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
198	金属材料学		2	後	木1	平山、松本	E5008520-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
199	材料組織学Ⅰ		2	後	木3	田中	E5008100-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
200	材料力学Ⅰ(材料物質科学コース)		2	後	水3	堤	E5007010-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
201	物理化学		2	後	金1	上村	E5008241-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
202	環境分析化学		2	前	木4	原	E5008330-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
203	量子力学Ⅱ		2	前	木5	石井(知)	E5008220-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
204	光学(材料物質科学コース)		2	前	水2	鶴町	E5008291-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

205	固体物理学Ⅰ【材料】		2	前	月1	宮川	E5008190-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
206	材料強度学Ⅰ		2	前	水5	楠瀬	E5008270-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
207	流体力学入門		2	前	火1	松田	E5008230-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
208	無機工業材料		2	後	金2	上村他	E5008340-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
209	材料組織学Ⅱ		2	後	金1	田中	E5008310-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
210	材料強度学Ⅱ		2	後	火3	楠瀬	E5008280-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
211	固体物理学Ⅱ		2	後	集中	鶴町	E5008200-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
212	高分子化学		2	後	木3	田原、原	E5008251-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
213	エネルギー化学		1	4Q	木4	砂山他	E5008471-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
214	量子化学		1	3Q	木4		E5008511-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
215	リスクマネジメント		2	前	火1	梶谷	E5004090-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。
216	デザインの潮流		2	後	木2	李他	E5000160-1	他学部生の場合は創造工学部配当年次よりも低学年での履修可。

【農学部開講科目】

番号	講義題目	DRI 教育との 関連	単 位 数	期間	曜日校 時	担当教員	講義コード	留意すべき履修条件等
----	------	----------------	-------------	----	----------	------	-------	------------

217	実用英語		2	後	木2	Khalife 他	F463010-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
218	応用生物科学領域の倫理		2	後	月2	松本他	F463031-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
219	農業気象学		2	後	火2	奥田、松村	F464220-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
220	基礎有機化学		2	後	水2	佐藤	F462070-1	1年次から履修可能、受講者数制限の可能性あり
221	微生物学		2	前	木1	田中、渡邊	F462080-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
222	有機化学		2	前	金1	柳田	F464050-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
223	情報生物学	I 科目	2	前	水2	加藤、松沢	F464090-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
224	バイオマス化学		2	後	木2	片山、鈴木	F464400-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
225	機能分子合成化学		2	前	火2	柳田	F464410-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
226	栄養生化学		2	後	水1	松尾	F464510-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
227	食品化学		2	後	金1	米倉	F464500-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
228	食品物理化学		2	後	月2	合谷	F464520-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
229	食品衛生学		2	後	水2	川村	F464530-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり
230	生体防御学		2	前	月1	田淵	F464540-1	配当年次3年次～、受講者数制限の可能性あり
231	食品タンパク質化学		2	後	木2	小川	F464550-1	配当年次2年次～、受講者数制限の可能性あり

全学共通教育科目・高度教養教育科目(学部提供科目) 受講願を提出するにあたって

受講願は Microsoft Forms のフォームで提出してもらいます。フォームを提出する前に、以下の点を済ませてください。

1. 履修に当たって、①受講する期間、②開講曜日、③開講校時、④講義科目名、⑤講義コードを確認してください(講義コードはシラバスに掲載されています)。これらの項目をフォームで入力する必要があります。
2. 受講に当たって、事前に以下の点をチェックしてください。これらのチェックは、フォームでもしてもらいます。
 - ①科目一覧にある年次配当を見て、受講ができる。
 - ②この授業を履修しても、所属学部における学期の履修上限を超えない。
 - ③この授業を、全学共通科目・高度教養教育科目以外の枠を使って(＝学部開設科目の枠を使った他学部履修で)履修していない。
 - ④全学共通科目全体、および「高度教養教育科目・広範教養教育科目」の卒業要件を確認している(卒業要件外でも履修は可能ですが、履修する科目が卒業要件に入るか否かは把握しておいてください)。
3. 以上のチェックをしたうえで、担当教員から、授業の1回目終了時までには受講許可を得てください。

以上の確認が終わり、教員の許可を得られたら、以下の QR コードあるいは URL から受講願のフォームにアクセスをし、必要な項目を入力したうえで送信をしてください。提出期限は、**前期 4 月 16 日、後期 10 月 8 日**です。



<https://forms.office.com/r/R9HCEw6CfD>

各学部における自由単位の位置づけと他学部の科目の履修方法

- * 以下の説明文は、各学部の修学案内等から抜粋したものです。不明な点は各学部の学務係に問い合わせてください。
- * 学部卒業要件の自由単位枠を使用する場合、所属学部で認められている科目ならばどの科目でも履修できます。12 頁～27 頁の全学共通教育科目・高度教養教育科目(学部提供科目)一覧でリストアップされている科目は、他学部生でも履修しやすい科目として選ばれていますので、参考にしてください。

教育学部

(1) 自由単位枠の使用に関する注意

教育学部の学部開設科目、他学部の学部開設科目から、学生が自由に選択するものである。ただし、教育学部の学部開設科目については、卒業要件単位数を超えて修得した単位数を自由科目の単位数として算入することができる。また、他学部の学部開設科目は卒業要件単位の自由科目として取扱わないので、注意すること。

(2) 他学部の授業を履修する際の手続き

他学部開設科目の履修を希望する学生は、あらかじめ教務課学務係(教育学部担当)へ相談した上で、「他学部履修許可願」に授業担当教員から受講許可(承認印)をもらい、決められた締切日時までに教務課学務係(教育学部担当)へ持参してください。

法学部

(1) 自由単位枠の使用に関する注意

- ・他大学および他学部の授業科目から修得しうる(卒業要件単位として認められる)単位数は22単位以下である。
- ・法学部生が他学部開設科目を履修できるのは、3年次以降である。
- ・法学部『修学案内』にある履修要項に記載の学部開設科目の別表で指定した科目以外は、卒業要件単位に算入できない。
- ・全学のネクストプログラム「グローバル人材育成」、「ヒューマニティーズ(人文学)」、「DRI イノベーター養成プログラム」を履修する学生は、プログラムによって指定された科目につき、他学部の科目であっても1年次から履修することができる(ただし、前項の条件を満たさない科目は卒業要件単位に参入できないので注意)。

〔以下は、他大学の授業科目履修についての注意〕

- ・香川大学が単位互換協定を締結している他の大学が開講し、かつ、香川大学法学部が指定する授業科目を履修し、そこで修得した単位を、法学部の卒業要件単位(自由科目)として認定する。履修登録に当たっては、教員による審査を行う場合がある。

※編入学生が入学前に他大学等で修得し、法学部の学部開設科目として認定された単位をこれに含む。

※海外の大学で修得し、法学部開設科目として認定された単位がある場合、他大学(当該海外の大学を含む)・他学部の科目で卒業要件として認定されるのは、最大28単位とする。

※履修登録が認められた他大学等開講授業科目の単位数は、履修登録制限の単位数に含まれるので、注意すること。

(2) 他学部の授業を履修する際の手続き

- ・希望者は、履修登録期間以前に、窓口にて手続きを確認した上で、履修登録期間までに、他学部履修許可願を、教務課学務第一係まで提出すること。他学部履修許可願は、履修希望先の学部の指定する様式を使用する。

経済学部

(1) 自由単位枠の使用に関する注意

- ・他学部の単位互換科目で修得した単位数は、16単位まで学部開設科目の自由科目として卒業要件単位数に認定する。他大学の単位互換科目で修得した単位数は、8単位まで学部開設科目の自由科目として卒業要件単位数として認定する。資格試験による単位の認定も他学部や他大学の科目と同等に取り扱う。
- ・他学部の単位互換科目の科目は3年次配当。
- ・高度教養教育科目として履修した他学部科目と、学部開設科目の自由科目として履修した他学部科目との読み替えは原則としてできない。履修登録時点での選択を、後で変えることができないので注意しておくこと。
- ・高度教養教育科目として一度単位修得した他学部科目を、再度学部開設科目の自由科目として履修することはできないし、学部開設科目の自由科目として単位を一度修得した他学部科目を高度教養教育科目として再度履修することもできない。なお、同一科目がカリキュラムの都合上別の科目名となってもこの原則が適用される。

(2) 他学部の授業を履修する際の手続き

- ・希望者は履修登録期間以前に窓口にて手続きを確認した上で、履修登録期間までに他学部履修許可願を教務課学務第二係まで提出すること。

・他学部 of 授業を受講するにあたっては、以下のことに十分注意のうえ、受講のこと。

- ①他学部 of 授業であるので、受講制限がある場合にはそれに従うこと
- ②受講に際しては、授業妨害(私語や携帯、遅刻や途中退室等)を起こさないように注意すること
- ③経済学部 of カリキュラムと密接に関連していることが望ましいので、自分の授業計画との関連を十分に考えて受講すること
- ④「実験」「演習」「実習」の場合は履修できないため、シラバスの授業形態が「L: 講義」であることを確認すること

医学部

(1) 自由単位枠 of 使用に関する注意

各学科 of 『教育要項』ある「履修要項」および「医学部医学科第 2 年次編入学生 of 在学期間の通算等 of 取扱いに関する要項」に記載 of 別表で指定した科目以外は、卒業要件単位に算入できない。

但し、看護学科 of 養護教諭課程においては、別表で指定した科目 of 他に教育学部で開設している教職に必要な科目を履修すること。

(2) 他学部 of 授業を履修する際 of 手続き

希望者は、履修登録期間までに他学部履修許可願を学務課教務係まで提出すること。他学部履修許可願は、履修希望先 of 学部 of 指定する様式を使用する。

但し、看護学科 of 養護教諭課程においては、医学部指定 of 様式で提出すること。

創造工学部

(1) 自由単位枠 of 使用に関する注意

創造工学部 of 学部開設科目、他学部 of 学部開設科目及び単位互換協定を締結している他大学等で開講される授業科目から、学生が自由に選択するものである。ただし、創造工学部 of 学部開設科目については、卒業要件単位数を超えて修得した単位数を自由科目 of 単位数として算入することができる。また、他学部 of 学部開設科目 of のうち、教育職員免許状取得 of ための授業科目については、卒業要件単位としての自由科目として取扱わないので、注意すること。なお、自コース of 教育課程表に無い授業科目は、1 年次 of 間は履修できない。

(2) 他学部 of 授業を履修する際 of 手続き

他学部開設科目の履修を希望する学生は、「他学部履修許可願」に授業担当教員から受講許可（承認印）をもらい、決められた締切までに創造工学部学務係まで持参してください。締切はメール等で通知されます。なお、教職科目のみ承認印は不要です。「他学部履修願」は創造工学部学務係（分室含む）にあります。

また、以下の点にも注意してください。

- ① 1年次の間は、自分の所属するコースの教育課程表にない授業科目を履修することはできない。
- ② 実験、実習、演習形式の授業及び少人数を対象とした授業科目は、原則として履修することはできない。
- ③ 他学部で開講される授業科目を履修しようとする場合には、あらかじめ創造工学部学務係へ申し出ること。

農学部

（1）自由単位枠の使用に関する注意

教職に関する科目以外の他学部開講科目は、コース専門科目の自由科目として認定されます。コース専門科目の自由科目は 22 単位を上限として卒業要件単位として認定されます。

（2）他学部の授業を履修する際の手続き

他学部開講科目を履修しようとする場合は、「他学部開講科目履修許可願」を授業開始から 1 週間以内に農学部学務係に提出してください。なお、「他学部開講科目履修許可願」には、授業担当教員の捺印が必要となります。また、学部によっては別途受講届が必要な場合がありますので、履修を希望する科目を開講している学部の学務係に確認してください。

なお、教職に関する専門科目のうち全学で共通に開設する科目（教育学部開講）については、通常の履修登録期間中に「他学部履修届」を農学部学務係まで提出してください。履修は許可が必要となるため、先に履修登録をしないでください。

・履修上の注意

教職に関する専門科目のうち全学で共通に開設する科目（教育学部開講）は、原則として 2 年次より履修することができます。（教育職員免許状の取得方法については修学案内 35~40 ページを参照）教育免許取得のためだけに修得を必要とする科目は農学部の卒業要件単位数には含まれません。